

# 都市における 食と農と環境

～循環型社会における  
都市農業の役割を考える～

2022年9月3日（土）

13:00～16:00（開場 12:20）

農学部8号館8210教室 **参加無料**

オンラインでも参加できます オンライン 同時開催



2015年4月に都市農業の「安定的な継続」と「多様な機能の適切かつ十分な発揮を通じた良好な都市環境の形成に資すること」を目的として都市農業振興基本法が制定されました。都市農業に対しては、それが有する多様な機能に対する評価と循環型社会構築における重要性が認識されている一方で、現状では、都市農家数や都市農地面積は年々減少して、都市農業の持続性は困難であり、都市住民の認識・関心も必ずしも高くありません。

そこで、本セミナーでは、市民の皆さんに「都市になぜ農業が必要なのか？」を考えてもらえるよう、4人の講師が分かりやすく講義します。

## 13:05～ 都市住民は、都市の中の農業・農地をどう見ているか？

大阪府民が都市農地・都市農業をどのように認識し、その機能・役割をどのように評価しているかをアンケート調査結果から明らかにします。

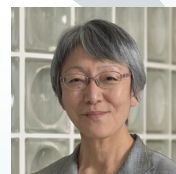
摂南大学 農学部 准教授 浦出 俊和



## 13:45～ 都市住民と食と農－都市農村交流から考える－

都市住民にとって食と農はどのような意味があるのでしょうか。都市農村交流の活動事例を交えてお話しします。

立命館大学 国際関係学部 教授 河村 律子



## 14:35～ 食べている限り、誰のとなりにも「農」がある

「農業」というと遠く感じるかもしれませんが、実は日本でも世界でも「耕す市民」が増加しています。その背景を解き明かします。

明治大学 農学部 客員教授  
農業ジャーナリスト 榎田 みどり



## 15:15～ 都市におけるこれからの農業－「地消地守」のさまざまなカタチ－

都市部における「地消地守（地元の農産物を食べることで、身近な農地を守る取組）」の意義とそのあり方を探ります。

摂南大学 農学部 准教授 中塚 華奈



### ◆セミナーご参加のご案内＜会場参加・オンライン参加共通＞

- ・下記の「申込 URL」または「QR コード」からお申し込みください。  
<https://forms.office.com/r/2M4bFjh0Eb>
- ・お申し込み後、視聴方法についてメールでご連絡いたします。
- ・詳しくは摂南大学農学部 HP (<https://www.setsunan.ac.jp/agri/>) をご覧ください。



摂南大学枚方キャンパス：枚方市長尾峠町 45-1 農学部 8 号館

交通機関：京阪本線樟葉駅から京阪バス 2B のりば (30,30A) 摂南大学北口 下車

JR 学研都市線長尾駅駅から京阪バス 3 のりば (27,29) 摂南大学枚方キャンパス 下車

※詳細は京阪バスの時刻表をご覧ください

公共交通機関をご利用ください

主催：摂南大学農学部先端アグリ研究所

連絡先：SETSUNAN.Obu@joshu.ac.jp

TEL：072-896-6000

Smart and Human  
摂南大学

